

将来の夢に向かって

町田市立南第一小学校 六年 松尾 杏

夢の設計図

やりたい仕事や実現したい夢 インテリアデザイナー
その仕事や夢を選んだ理由 モデルハウスやホテルの内装を見るのが好きだから。

その仕事や夢を実現するために必要な条件(資格など)や力、お金はなんだろう
インテリアデザイナーの資格, 専門知識, 美的センス, 造形能力, じゃく代, 学費, コミュニケーション力(提案力)

Table with 2 columns: 年れい (Age) and 必要な能力を身につけるためにやること (Activities to gain necessary skills). Rows include 12歳 (小学校), 13歳 (中学校), 15歳 (中学校), 16歳 (高校), 18歳 (高校), 19歳 (大学), 22歳 (大学), 23歳 (仕事), 30歳 (仕事), 35歳 (仕事).

仕事以外であなたが大人になったらやってみたいこと、実現したいこと
・海外にたくさん行きたい。・教会を見て回りたい。
・全国旅行に行きたい。・お金をたくさんためて、親にプレゼントする。
・妹をゲームセンターにたくさん連れていきたい。

*こちらは、小学生「夢をかなえる」作文コンクールの「ライフプランシート」としても使えます。

私の将来の夢は、インテリアデザイナーになる事です。これは、ホテルやモデルハウスなどの建物の内装を考えたり、家具、インテリア雑貨を用いて、室内の空間を作り出す仕事です。依頼主がインテリアデザイナーにどのような空間、内装にしたいか要望を伝え、それを基にデザイナーがデザインの提供を行います。ただ、要望を聞き、空間を演出するだけではありません。そこを訪れた人たちが快適で過ごしやすい空間を作るお手伝いをする、とてもみ力的な仕事です。私は、教会やモデルハウス、ホテルの内装を見る事が好きです。そこに置いてあるテーブルやいすの形、おしゃれな照明など、それらがどのように配置されているのか興味があります。また、かべや床、カーテンの色合いで出される雰囲気演出を感じることが楽しいです。以前、私が泊まったホテルは、テーマ

この仕事には、依頼者からの要望を正確に受けとる力、さらにこちらの提案を相手に伝えるプレゼン力も必要です。私は、人前で話すことや分かりやすく説明することが苦手なので、それをきかえていきたいです。まずは、大きな声で話すことから努力しようと思います。また、インテリアデザイナーには、美的センスや造形能力が欠かせないと思います。その能力を身につけるために、国

内外問わず、建物や美術館、ホテルなど色々なものを見て回りたいです。
たくさんのものを見るには、お金が必要なので、大学生になったらアルバイトをしたいです。
インテリアデザイナーとして大手設計事務所に就職することができたら、現場で実務経験を積み、二級建築士、さらに一級建築士の資格をとり信頼を得ます。
相手からの要望に応えつつ、ざん新なアイデアを提供できるインテリアデザイナーを目指したいです。
そして最大の夢は、私がデザイナーとしてたずさわって建てた家を両親にプレゼントすることです。